



# 稲葉地



名古屋市立稲葉地小学校

〒453-0065 名古屋市中村区靖国町三丁目20番地

TEL 411-7070 FAX 413-0274

ホームページ <http://www.inabaji-e.nagoya-c.ed.jp/>

## 学校教育に関するアンケートありがとうございました

先日お願いしましたアンケートへのご協力ありがとうございました。あいあいシステム(くすのきネット)による回答でご協力をいただきました。アンケートは、4段階(よく当てはまる…4点、やや当てはまる…3点、あまり当てはまらない…2点、当てはまらない…1点)で答えていただき、下表には平均した点数を載せています。

	項 目	保護者点数	児童点数
1	学校へ行くのを楽しみにしている。	3.08	3.37
2	友達と仲良く遊んでいる。	3.37	3.64
3	学校は、望ましい生活習慣への呼び掛けや、ルールやきまりを守る指導をしている。	3.23	3.47
4	「おはよう」「さようなら」「こんにちは」などのあいさつを誰にでも言うことができる。	3.01	3.31
5	「ありがとう」「ごめんなさい」「だいじょうぶ」などの優しい言葉掛けができています。	3.06	3.59
6	学校は、いじめのない学校・学級づくりに取り組んでいる。	3.03	3.53
7	学校は、お子さんに何か困ったことがあったとき、相談しやすい雰囲気がある。	3.03	3.59
8	学校努力点で取り組んでいるICT機器の活用によって、様々な学びに対して気付きを得ている。	2.81	3.44

項目1「学校へ行くのを楽しみにしている。」では、児童・保護者ともに前年度と同様の評価で、多くの児童は「よく当てはまる」「やや当てはまる」と答えていました。しかし、何人かの児童は「あまり当てはまらない」「当てはまらない」と答えていることも重く受けとめなければならないと考えています。全ての児童が登校時には「早く学校に行きたい!」、下校時には「楽しかった!」という思いをもって生活できるよう、児童の心に寄り添い、保護者の方と連携しながら支援していきたいと思えます。

項目2「友達と仲良く遊んでいる。」では、児童は、感染症対策による制限が緩和されたことによって、友達同士で遊んだり学んだりする機会が多くなりました。今後も、安心して友達と仲良く過ごすことができるよう、学校運営や指導の工夫をします。

項目4「『おはよう』『さようなら』『こんにちは』などのあいさつを誰にでも言うことができる。」では、学校での挨拶の様子を見てみると、教室では挨拶できている児童が多いですが、挨拶の声が小さかったり、他学年の児童や教職員に自分から進んで挨拶できなかつたりする児童もいます。また、旗当番の保護者の方や地域の方にもしっかりと挨拶ができる児童になってほしいと思えます。小学校6年間だけでなく、中学校へ行っても進んで挨拶ができるように支援していきたいと思えます。今後ともご協力をお願いします。

## 【3月の主な学校行事予定】

1	金	集金日、クラブ（3年クラブ見学会）
2	土	
3	日	
4	月	分団児童会5限、一斉下校・現地指導
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	交通指導感謝の会、委員会
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	6年生を送る会
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	卒業式準備5年（他学年13:35下校、5年14:30下校） 給食終了
19	火	卒業式
20	水	春分の日
21	木	B帯4時間授業（下校12:05）
22	金	修了式・離任式、3時間授業（下校11:30）
23	土	
24	日	
25	月	学年末休業開始
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

### 【4月の主な行事予定】

8日(月)入学式 9日(火)着任式・始業式2時間授業、下校10:50  
 10日(水)、11日(木)3時間授業、下校11:50  
 12日(金)給食開始、4時間授業、下校13:40  
 12日(金)新入生を迎える会、職員・学級写真撮影  
 15日(月)分団児童会 19日(金)委員会 25(木)中津川野外学習説明会

項目7「学校は、お子さんに何か困ったことがあったとき、相談しやすい雰囲気がある。」では、多くの児童が「よく当てはまる」「当てはまる」と答えていました。しかし、「あまり当てはまらない」「当てはまらない」と答えている児童もいました。「悩みがなかった」「友達に相談する」などの理由も考えられますが、教職員から児童に、さらに積極的に声を掛けることで、相談しやすい、話しやすい雰囲気づくりに努めていきたいと思えます。これからも、家庭と学校、スクールカウンセラーと協力して見守っていききたいと思えます。

項目8「タブレット端末など、ICTを活用することで、子どもたちの学びが深まっている」では、今年度「主体的に学ぶ児童の育成～児童が気付きを得るためのICTの活用を目指して～」を学校努力点のテーマとして取り組んできました。授業の様々な場面でICT機器を効果的に活用することで、児童の主体的な学びが実現できるよう実践してきました。しかし、保護者の方には伝わりにくかったり、児童に実感しづらかったりする部分があったと考えています。今後は、伝わりやすさ、実感しやすさも考慮して、名古屋市の教育基本方針を基に稲葉地小学校の実態に合った学校努力点を設定したり、学校だよりなどで発信したりしていきたいと思えます。

### 【抜粋で主なご意見を紹介します】

- ・ 授業参観を同日にしてほしいとのご意見がありました。感染症対策もあり、日程を分けて行っていました。来年度以降、学校開放日のように同日開催を検討していきます。
- ・ 翌月の予定だけでなく、翌々月の予定も知らせてほしいとのご意見がありました。学校だよりで、翌々月の主な行事予定も載せていきます。

アンケート結果を基に、来年度に向けて児童一人一人に目を向けたよりよい学校づくりを一層推し進めていくように努力してまいります。貴重なご意見ありがとうございました。

## 作品展に関するアンケートありがとうございました

2学期に実施しました作品展のアンケートのご協力ありがとうございました。アンケートで記入していただいた内容を参考にし、来年度の文化的行事の運営方法や実施内容について、他の学校行事などとの関連を基に校内で検討を重ね、子どもたちにとってよりよい学びのあるものにしていきたいと思えます。